



2024年1月15日
東日本旅客鉄道株式会社

上野駅「上野広小路口ビジョン／ポレリア広場／シェアサイクルポート」・「PLATFORM13」が開業

- 東日本旅客鉄道株式会社（本社：東京都渋谷区/代表取締役社長：深澤 祐二）は、『Beyond Stations 構想』のモデル駅である上野駅において、「上野広小路口ビジョン／ポレリア広場／シェアサイクルポート」および「PLATFORM13」の一部を、2024年1月24日（水）に開業します。
- 上野駅では、駅を「交通の拠点」から、『文化創造 HUB』をコンセプトに掲げた「暮らしのプラットフォーム」へと転換します。具体的には、東京藝術大学など地域の皆さまや企業と共に、芸術（アート・音楽等）、地域・生活文化、日本芸能を軸に、多くのヒトが集う交流拠点である駅の特徴を最大限に活かし、デジタル、テクノロジー等を融合させたイベントや新たな文化創造サービスを展開し、駅が「心豊かな生活」を実現できる場にします。

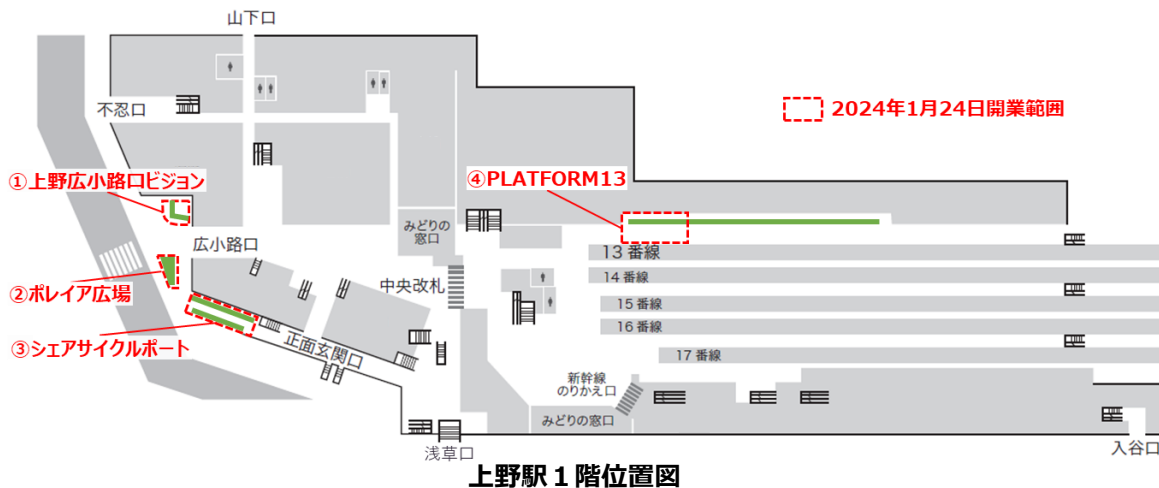
1. 開業エリアの詳細

開業エリア：①上野広小路口ビジョン

②ポレリア広場

③シェアサイクルポート

④PLATFORM13の一部（全面開業は2024年5月予定）



上野広小路口ビジョン／ポレリア広場 イメージ

①上野広小路口ビジョン

- ・約 50 m² (W9.5m×H5.0m) の巨大な L 字型サイネージという特徴を活かして、3D 映像と音声を組み合わせた迫力ある演出を展開します (2D 映像も放映可能)。
- ・本ビジョンの象徴キャラクターとして、上野のまちで愛される「パンダ」を 3D 技術にてリアルに再現します。今後、地元、地域文化施設、企業各社の皆さま等との連携を行う存在として育ててまいります。



放映するパンダのイメージ

- ※ 開業記念として、松竹株式会社と連携し、日本の伝統文化「歌舞伎」の演技をするパンダの 3D 映像を制作、放映。
- ・東京都のキャップ&トレード制度等を活用し、CO₂ 排出量 (年間 274t-CO₂) を実質ゼロにした「ゼロカーボンメディア」として運用します。

②ポレイア広場

- ・約 140 m²におよぶイベントスペースを新設の上、給排水設備や電気設備を整備します。上野広小路口ビジョンで放映される広告映像にあわせてポレイア広場で実物に触れられるイベントや、キッチンカーによる販売などに幅広くご利用いただけます。
- ・広場には、上野駅の新たなシンボルとして、「UENO」の文字をあしらったオブジェ (W2.3m×H0.7m) を設置します。オブジェを中心に、上野駅舎のファサード、上野広小路口ビジョンおよびポレイア広場を 1 画面に収められるフォトスポットとしてご利用いただけます。

③シェアサイクルポート

- ・台東区内でシェアサイクル事業を多拠点展開している OpenStreet 株式会社と連携し、44 台分のラックを設置することで、上野駅を拠点に谷中・根津・千駄木方面や浅草・蔵前方面などに自転車でアクセスすることが可能となり、地域の回遊性 (つながり) 向上に寄与します。
- ※ OpenStreet 株式会社が運営するシェアサイクル「HELLO CYCLING」の台東区内の駅への設置は初。

<シェアサイクルのサービス内容について>

利用方法	ウェブサイト (https://www.hellocycling.jp/) で会員登録した後、スマートフォンアプリ「Ringo Pass アプリ」よりご予約ください。 ※ Ringo Pass アプリ (https://ringopass.com/) は、鉄道やバスなどに乗車する際にご利用いただいている Suica の ID 番号と、クレジットカード情報を登録することで、複数の交通手段 (シェアサイクル、タクシー、バス) をスムーズに利用することができる JR 東日本のアプリ。
利用料金	130 円/30 分 (延長 100 円/15 分) (最大 1,800 円/12 時間)
利用可能時間	24 時間ご利用可能です。

④PLATFORM13

- ・全長約 100m の 13 番線地平ホーム壁面にプロジェクターを用いて、デジタルアート映像を大きく投射し、お客さまが気軽に芸術に触れ合える機会を提供します（13 番線ホームは、電車発着ホームとしても引き続き利用）。
- ・今回、全体のおよそ 4 分の 1 にあたる約 25m 分の部分を先行開業し、当社が包括連携協定を締結している東京藝術大学などと協力し、「藝大アートプラザ・アートアワード」デジタルアート部門の作品を投射します。
 - ※ 「藝大アートプラザ・アートアワード」は、東京藝術大学と株式会社小学館の共同事業として運営されている、東京藝術大学の学生を対象としたアートコンペティション。第 18 回となる今年度からは当社も連携のもと、デジタルアート作品についても募集範囲を拡張。
 - ※ 入賞作品は JRE MALL「東京感動線ショップ」内で 2024 年 2 月 8 日（木）より販売。



PLATFORM13 イメージ

【参考】『Beyond Stations 構想』が目指す姿

ヒトの生活における「豊かさ」を起点として、リアルな交流拠点である駅の強みを活かしながら駅空間の配置と機能を変革するとともに、JRE POINT 生活圏の拡充を通じ、駅を「交通の拠点」から「暮らしのプラットフォーム」へと転換します。

モデル駅の上野駅では、今後もリアルとオンラインの融合サービスを拡大し、私たちがだからこそ提供できる「心豊かな生活」を実現してまいります。

Beyond Stations 構想 「通過する」「楽しむ」から「つながる」へ。

